



## 2019年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月4日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越  
 コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂本 淳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 古澤 哲 (TEL) 03-5568-5210  
 四半期報告書提出予定日 2019年7月5日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年11月期第2四半期の連結業績 (2018年12月1日～2019年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第2四半期	127,165	2.0	7,481	△7.8	6,604	△6.6	4,212	△6.3
2018年11月期第2四半期	124,638	8.9	8,115	5.1	7,072	4.1	4,494	△3.3

(注) 包括利益 2019年11月期第2四半期 581百万円 (△73.7%) 2018年11月期第2四半期 2,214百万円 (△63.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第2四半期	169.51	—
2018年11月期第2四半期	180.87	—

(注) 2018年6月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第2四半期	292,439	119,151	38.6
2018年11月期	295,550	121,076	38.8

(参考) 自己資本 2019年11月期第2四半期 112,740百万円 2018年11月期 114,539百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2019年11月期	—	0.00	—	—	—
2019年11月期 (予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年11月期の連結業績予想 (2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260,000	3.1	17,000	11.1	15,500	11.5	10,500	17.4	422.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年11月期2Q	24,919,343株	2018年11月期	24,919,343株
② 期末自己株式数	2019年11月期2Q	71,007株	2018年11月期	70,026株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年11月期2Q	24,848,855株	2018年11月期2Q	24,850,854株

（注）前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）2ページ「（3）今後の見通し」をご参照ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年11月期 第2四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 今後の見通し	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループをとり巻く環境は、米中通商問題の影響が拡大し、中国を中心に世界経済は減速感が高まりました。また、国内景気は緩やかな回復基調が続いたものの、産業機械分野を中心に先行きが不透明となるなど、経営環境は総じて混沌とした状況になりつつあります。

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、海外の現地ユーザーをはじめとした新規開拓や、新商品の市場投入などによる受注・売上拡大にとり組んでまいりました。また、中長期的な業容の拡大と、足下の収益構造の改善に向けて、開発・営業・生産体制を強化してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、1,271億65百万円(前年同期比2.0%増)、このうち、国内売上高は692億7百万円(同8.9%増)、海外売上高は579億57百万円(同5.2%減)となりました。利益面につきましては、販売価格の引き上げやコストダウンにとり組みましたが、為替相場が円高で推移したことに加え、原材料やエネルギー価格の上昇、人件費等が収益を圧迫し、営業利益は74億81百万円(同7.8%減)、経常利益は66億4百万円(同6.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は42億12百万円(同6.3%減)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

機械工具事業につきましては、中国市場で減速の動きがあったものの、国内市場は堅調に推移し、また、工具を中心とした新商品投入効果や工作機械の大型案件もあり、売上高は454億77百万円(前年同期比6.4%増)となり、営業利益は34億81百万円(同20.7%増)となりました。

部品事業につきましては、建設機械分野の需要は底堅く推移したものの、自動車・産業機械分野で一部減産の動きがあり、売上高は723億4百万円(前年同期比1.2%減)、利益面では、原材料価格の高騰等の影響もあり、営業利益は29億87百万円(同31.7%減)となりました。

その他の事業につきましては、特殊鋼の堅調な需要と販売価格の引き上げ等により、売上高は93億82百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益は10億11百万円(同23.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、2,924億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億10百万円減少しました。主として、受取手形及び売掛金が10億45百万円、投資有価証券が25億71百万円減少し、たな卸資産が6億78百万円、有形固定資産が4億20百万円増加しております。

負債合計は、1,732億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億86百万円減少しました。主として、支払手形及び買掛金が9億49百万円、未払費用が7億13百万円、繰延税金負債が7億64百万円減少し、借入金が36億82百万円増加しております。

純資産合計は、1,191億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億24百万円減少しました。主として、その他有価証券評価差額金が15億3百万円、為替換算調整勘定が20億44百万円減少し、利益剰余金が17億27百万円増加しております。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は95億6百万円(前年同期比16億85百万円増)となりました。これは、主として、税金等調整前四半期純利益60億74百万円、減価償却費81億63百万円、投資有価証券評価損4億43百万円などにより資金が増加し、たな卸資産の増加15億13百万円、法人税等の支払額17億87百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は112億1百万円(前年同期比20億71百万円増)となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動により獲得した資金は13億61百万円(前年同期比11億円減)となりました。これは、主として借入金の純増額40億50百万円により資金が増加し、配当金の支払額24億84百万円により資金が減少したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の資金の残高は209億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億5百万円の減少となりました。

## (3) 今後の見通し

2019年11月期の通期の連結業績予想については、2019年1月15日発表の予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,363	22,061
受取手形及び売掛金	58,378	57,332
商品及び製品	23,687	24,182
仕掛品	14,453	15,663
原材料及び貯蔵品	18,196	17,169
その他	5,205	4,698
貸倒引当金	△35	△44
流動資産合計	142,249	141,063
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,582	29,635
機械装置及び運搬具(純額)	66,239	67,271
その他(純額)	16,812	17,147
有形固定資産合計	113,634	114,055
無形固定資産	2,749	2,955
投資その他の資産		
投資有価証券	24,438	21,867
退職給付に係る資産	7,480	7,480
その他	5,005	5,025
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	36,916	34,365
固定資産合計	153,300	151,375
資産合計	295,550	292,439
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49,923	48,974
短期借入金	10,961	16,640
1年内返済予定の長期借入金	23,442	22,976
未払法人税等	2,136	2,309
その他	17,730	15,428
流動負債合計	104,195	106,330
固定負債		
長期借入金	49,178	47,647
役員退職慰労引当金	18	19
退職給付に係る負債	10,543	10,394
その他	10,539	8,896
固定負債合計	70,278	66,957
負債合計	174,473	173,287

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,221	11,221
利益剰余金	82,537	84,264
自己株式	△262	△266
株主資本合計	109,571	111,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,329	8,825
為替換算調整勘定	△4,333	△6,377
退職給付に係る調整累計額	△1,027	△1,001
その他の包括利益累計額合計	4,968	1,446
非支配株主持分	6,536	6,410
純資産合計	121,076	119,151
負債純資産合計	295,550	292,439

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
売上高	124,638	127,165
売上原価	95,529	99,595
売上総利益	29,108	27,569
販売費及び一般管理費	20,993	20,087
営業利益	8,115	7,481
営業外収益		
受取利息	38	69
受取配当金	286	285
持分法による投資利益	18	27
その他	461	448
営業外収益合計	805	830
営業外費用		
支払利息	570	485
売上割引	274	292
為替差損	606	515
その他	396	414
営業外費用合計	1,848	1,707
経常利益	7,072	6,604
特別利益		
固定資産売却益	11	3
特別利益合計	11	3
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	19	87
投資有価証券評価損	—	443
独占禁止法等関連損失	558	—
特別損失合計	577	533
税金等調整前四半期純利益	6,506	6,074
法人税、住民税及び事業税	1,789	1,803
法人税等調整額	△32	△68
法人税等合計	1,756	1,734
四半期純利益	4,749	4,340
非支配株主に帰属する四半期純利益	254	128
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,494	4,212

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	4,749	4,340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,264	△1,517
為替換算調整勘定	△1,408	△2,235
退職給付に係る調整額	131	25
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△31
その他の包括利益合計	△2,534	△3,758
四半期包括利益	2,214	581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,969	690
非支配株主に係る四半期包括利益	244	△108

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,506	6,074
減価償却費	7,791	8,163
のれん償却額	57	54
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	10
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	340	219
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	1	0
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17	1
受取利息及び受取配当金	△324	△354
支払利息	570	485
持分法による投資損益(△は益)	△18	△27
有形固定資産売却損益(△は益)	△11	△1
有形固定資産除却損	19	87
投資有価証券評価損益(△は益)	—	443
売上債権の増減額(△は増加)	△2,224	△144
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,115	△1,513
仕入債務の増減額(△は減少)	△8	45
その他	583	△2,164
小計	11,151	11,378
利息及び配当金の受取額	331	355
利息の支払額	△631	△489
法人税等の支払額	△3,034	△1,787
法人税等の還付額	4	49
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,821	9,506
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△9,324	△10,233
有形固定資産の売却による収入	47	27
投資有価証券の取得による支出	△22	△25
貸付けによる支出	△3	△2
貸付金の回収による収入	2	2
その他	170	△970
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,129	△11,201

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	8,037	5,889
長期借入れによる収入	9,055	10,948
長期借入金の返済による支出	△11,921	△12,787
リース債務の返済による支出	△204	△185
配当金の支払額	△2,485	△2,484
非支配株主への配当金の支払額	△15	△14
その他	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,461	1,361
現金及び現金同等物に係る換算差額	△263	△472
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	889	△805
現金及び現金同等物の期首残高	22,537	21,778
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,426	20,972

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。この変更を反映させるため、前連結会計年度の連結貸借対照表の組替えを行っております。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年12月1日 至 2018年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	42,752	73,193	8,691	124,638	—	124,638
セグメント間の内部売上高 又は振替高	831	337	3,053	4,223	(4,223)	—
計	43,584	73,531	11,745	128,861	(4,223)	124,638
セグメント利益	2,884	4,373	818	8,076	38	8,115

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年12月1日 至 2019年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	45,477	72,304	9,382	127,165	—	127,165
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,005	517	3,713	5,236	(5,236)	—
計	46,483	72,822	13,096	132,401	(5,236)	127,165
セグメント利益	3,481	2,987	1,011	7,481	0	7,481

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。